


●ガバナー 長嶺 康廣 ● 会長 吉田 立盛 ● 幹事 平光 清美 ● コミュニケーション委員長 三浦 晃

ホームページ：http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/ Email：hsrclub-2830@cd.hi-net.ne.jp

Facebook ページ：https://www.facebook.com/hachinoheminamirc/

 Facebook ページに「いいね！👍」をお願いします。

RI 第 2830 地区ホームページ：http://www.rotary-aomori.org/2016/

第 2009 回 例会 記録

《親睦活動委員会担当例会》

2017 年 2 月 9 日 (木)

点鐘 12：30

レポート No. 1441



桜田 S A A

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実か どうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるか どうか



石橋職業奉仕委員長

《会長要件》吉田立盛会長



今日は親睦活動委員会担当例会です。豊川委員長のお話を楽しみにしています。

今日は例会に先立ちまして理事役員会があり、その中に規定審議についての議案がありました。RI の規定審議会において改正されたクラブに柔軟性を持たせるということに対応して、南クラブもクラブ細則の一部を変更するという事を審議いたしました。来月の規定審議・クラブ細則委員会の担当例会でその内容についてお知らせしたいと思います。

先週の日曜日、2 月 5 日に地区の研修セミナーが青森であり行ってまいりました。私は地区の次年度広報 IT 委員会の委員を仰せつかっておりどんなことをやるかわからず不安の中青森に行ってきました。佐々木千佳子ガバナーエレクトの国際協議会報告の中で次期 RI 会長はオーストラリア出身のイアン・ライズリーという方で、テーマは「ロータリー：変化をもたらす」というテーマだそうです。社会全体が変革を求められている時期だと思しますのでそれに対応した形でロータリーも変化を求められているということに対応して定款細則なども変更ということだと思います。地区のテーマは米内エレクトから PETS の後に発表があると思いますので、私からは申し上げません。初めて地区の委員会に参加してまいりましたが、参加者が意外と少なく私の委員会は委員長さんが欠席で八戸クラブの久保さんと二人だけで委員会を開いてきました。

《本人誕生日》



大橋会員、慶徳会員、三笠会員、石橋会員、伊藤会員、赤穂会員

《出席報告》大橋副委員長



正会員数 41 名。本日の出席は免除会員 6 名を含む 28 名。出席率は 80% です。前々回の例会は出席率 63% でした。

《幹事報告》平光幹事



・RI 財務部より 2016 年規定審議会において人頭分担金を年 4 ドルずつ増加する立法案が採択されましたとのメールが届きました。

・RI2830 地区 2016-17 年度米山奨学生終了証書授与式の案内が届いています。

3 月 4 日 (土) 青森国際ホテル、締め切りは 2 月 25 日です。

・RYLA セミナー参加者募集の案内が届いています。5 月 27 日 (土) 28 日 (日) 青森市国際交流ハウスです。

・財団ニュース、ザ・ロータリアン誌が届いています。

・前回の例会で 2 月 25 日の八戸 RC の例会変更をお知らせしましたが 2 月 25 日は通常例会で行うとの再変更が来ています。

・第 8 回の理事役員会報告

3 月のプログラム、3 月 2 日 (木) クラブ組織運営委員会担当例会、3 月 9 日 (木) 社会奉仕委員会担当例会、3 月 16 日 (木) IM 報告例会、3 月 23 日 (木) 規定審議会・クラブ細則委員会担当例会、3 月 30 日 (木) 任意休会です。

《ニコニコボックス》西尾委員

吉田立盛会長：今日は親睦活動委員会担当例会です。豊川委員長 よろしくお願ひします。

平光幹事：豊川委員長、よろしくお願ひします。

西村会員：親睦活動委員会、豊川委員長、宜しくお願ひ致します。

本人誕生日：慶徳会員、石橋会員、赤穂会員、伊藤会員



《コミュニケーション委員会》三浦晃委員長

ロータリーの友 2月号、22P から 26P まで黒田先生の対談が載っています。27P にはロータリーが誕生したころという記事もありますのでご覧になってください。



《親睦活動委員会》豊川委員長



親睦についてお話をしようと思いましたが、時間があまりないので話題を変えてゴミについてお話いたします。ゴミは全国で年間 1,700 トン廃棄処分になっています。その中で食品ロスが 800 トンあり、青森県は全国で 3 番目にゴミが多いそうです。青森県民一人当たりごみの処分に係る金額は 15,000 円に上ります。理由を調べてみたところ、我々の飲食店業界にも問題があり、お客様にも問題があります。分かりやすく言いますと青森県は料理の量が多い、したがってごみの量も多いということです。皆さん料理が多くてもう食べられないから少なくしろとおっしゃいますが、そういう人に限って、ご自分の主催する結婚式とか法事には量を出してくれと言います。あなたは料理が多いと言っていたじゃないですか。たとえば、料理が少なかったと言われたくないからと、これが青森県の生ゴミの多い大きな原因の一つです。これはまずい、ゴミをどうして減らそうかということになり、皆さんで考えたのではなく私が勝手に考えて市長にお話ししました。3 か月くらい前ですがたまたま会合で隣になったものですから「市長、生ゴミが多いの分かっていますか」と聞きました。長野県では食べ物を無駄にしない、出されたものはちゃんと食べるという運動をしていますよと伝えました。長野県のある市議員が提案した「3010 運動」というのが採択されて食べ物を無駄にしないようにしている、ということかと言いますと乾杯をしたら 30 分は黙って食べる、最後の 10 分間も席に戻ってちゃんと食べる、簡単に言うと、そういうことなのですが、これをすることによってどうなったかという宴席の 3 時間の中で 40 分間はしっかり食べることによって残す料理の量が減り、生ゴミが減ったということです。私はその話を聞いていたものですから、市長に伝えました。市長もいいことだなということでした。それを受けて我々業界では私とプラザホテルさんとグランドホテルさんと総支配人会というものを作りその中で色々揉んで市議員の方を通して話を進めいただき、議会で答弁をもらった結果 4 月 1 日からその運動に向けて予算をつけるということが決まりました。今、市役所の職員が飲み会をやる時には乾杯の発声の後には 30 分食べる、最後の 10 分は座って食べるということを率先して行い、ゴミを減らそうと取り組んでいるところです。正式には 4 月 1 日からやることになっておりますが、我々もキザンさん、グランドサンピアさん、シーガルビューさんを含めた 6 社になりましたが、更にワシントンさんや、料理人会、和食とか洋食、中華などいろいろな料理人会を含めたくさんの皆さんに声をかけて 4 月 1 日までに何とか飲食店全部をまとめたいと思っています。私は八戸のトランプだといつも言っています。トランプさんが色々と言っていますが出来る出来ないにかかわらず世界は変わりました。要は言いたいことを言わないと物事は動かないというこ

とです。オリンピックでも女性の問題が今盛んに言われていますが、ロータリーも同じです。今の男女平等の世界で女性会員はだめだというのはおかしいと思います。従業員の募集でも男子が欲しい、女子はだめとか認められません。世の中男女平等の時代なのです。我々ロータリアンも女性会員に対して真剣に考える時代ではないかと思えます。

ゴミから始まっているいろいろお話ししましたが、4 月になればそういう形に変わっていきませんが、全部が全部そうではなく一般的な宴会が対象になります。ロータリーの会合とかいろいろな会議などではやりませんが、料理も一気に出すようにしないと食べるものがないなど問題も出てきますので、我々業界ではどのようにすればいいか、幹事さんにどういう風に説明すればいいかなど色々揉んでいるところです。もう一つ大変言いにくい話ですが料金に関してです。何をやるにしても飲んで食べて 5,000 円というのが通例ですが、南クラブでは値上げしていただき大変感謝しています。先日プラザホテルの中川原社長とお話をしたのですが、44 年前のレシートが出てきたら 44 年前から 5,000 円だった、そのころは消費税がなかったのに今もって同じだと、宿泊料金は八戸の安いところで素泊まり 1,980 円、平均で素泊まり 3,500 円くらいで全国的に見ても安いです。結婚式はご存知のように 18,000 円、先日ゼクシィのトップの方が見えたとき私とプラザホテルさんと 3 人でなぜ八戸はこうなんだという話をしました、そこで私は、八戸は飲食はじめ全部が安い、だから婚式もこうなったのだと言いました。ですからゼクシィさんが我々に広告掲載のお願いをしても我々は出すことが出来ません。高い広告代を捻出することが出来ないからです。このようにいろんな意味で我々の業界は安すぎるというのが今の現状です。こういう話はあまりしたくはなかったのですが将来の為にもお話ししたほうが良いと思ってお話しさせていただきました。飲み放題というのもこのエリアだけです、居酒屋も飲み放題、ホテルも飲み放題、こうなった原因はホテルにあります。あるホテルが仕掛けたことが通例になってしまったのが原因です。このように我々は非常に苦労しているということをお伝えしたかった、時間が少しあるので話題を変えて挨拶についてお話いたします。仕事から皆さんの挨拶を聞く機会が多いのですが、結婚式などの挨拶で自分のことを言う方が多い、とりとめのない話を延々と、要はおめでとくと言えればいいだけなのですが、こういう方の挨拶が多いと必然的に時間が長くなります。皆さん早く乾杯をしたいのに待たされる、乾杯もまた、乾杯の発声の時に長く話す方がいます。祝辞はすでに終わっているのですから乾杯の発声だけをすればいいのです。司会の方が祝辞を添えて乾杯をとった時にはいいのですが、乾杯は乾杯だけでいいのです。偉い方ほど間違ってお話をする、逆に若者はさっと来て乾杯と言います。これが正しい乾杯の在り方です。席順表についても一言言わせていただきます。席順はどんなに身分が上でも主催者側はあくまで下です。これを間違っている席順表がとても多くいつも気になっています。南クラブの席順もおかしいなと思うことがありますので皆様で考えてみてください。